

久遠の塔

旭川市立六合中学校学校通信No.9
令和6年1月31日発行
発行責任者 大城 亮 二
編集者 安藤 陽
Tel 0166-51-5388
HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp>
/rokugo-jhs

節目の時を迎えて

校長 大城 亮 二

新年早々、能登半島では大きな地震に見舞われ多くの方が被災されました。さらに、1月2日には日航機と海保の飛行機との接触事故のニュースが飛び込んで来るなど波乱の幕開けとなりました。テレビで2つのニュースを見ていて、何事もなく平穏に暮らしていることに感謝しなければならないとあらためて考えさせられました。

さて、保護者の皆様をはじめ地域の皆様方におかれましては、健やかな年を迎えられたこととお喜び申し上げます。今年も地域に開かれ、信頼される学校になるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和5年度も残すところ2か月となりました。3年生は今、大きな節目の時を迎えようとしています。2月13日の公立高校推薦入試、2月15日の私立高校入試、そして3月5日に行われる公立高校一般入試に向けてラストスパートに入っています。「竹は節目があるから大きくしなやかに育つ」といわれます。人が生きていくうえでも、自らの成長の過程に節目を持つことで、次への力強い成長につながるように思います。

1、2年生にとっても、今はそれぞれの学年の節目となる時です。さらなるステップアップのために、この節目の時を大切にしてほしいと思います。

全国学力・学習状況調査の分析結果が11月下旬に送られてきました。その中の質問項目で「学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか」という質問で、本校生徒の2.6%が全くしていないということがわかりました。また、「学校の授業以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という質問では、37.7%の生徒が1時間より少ないという結果がわかりました（全国平均は33.9%）。これらの結果からもわかるように、毎日の家庭学習に取り組む習慣が確立されていない生徒が多いことが、本校の課題であることがわかりました。授業だけで、学習が成立するものではありません。毎日の予習・復習があってこそ、授業の内容を理解し、定着できるのです。ご家庭でも、毎日の家庭学習（予習・復習）の習慣が確立するよう、お子様への声かけにご支援・ご協力いただきますようよろしくお願い致します。



3学期がスタートしました!

～ 次のステップに向けて
充実した学期に ～

1月15日(月)に行われた始業式では、コロナ禍後では初めて吹奏楽部の伴奏による校歌の合唱が行われました。各学年と生徒会の代表者から3学期の抱負を述べ、各学年とも次のステップに向けて、その準備となる大切な3学期をスタートしました。



毎日の授業から

1・2年生は48日間、3年生は43日間と期間は短いですが、内容は非常に濃い3学期。始業式の日から本格的に授業はスタートし、冬ならではのスキー授業や、講師の方を招いての体験授業など、さまざまな取組を行っています。



スキー授業 (サンタプレゼントパーク)



キャリア教育『旭川の凄いところ』



音楽科 (箏演奏体験)

2月の主な行事予定

- 2日(金) 学力テスト(1・2年)
- 6日(火) 常任委員会
- 11日(日) 建国記念の日
旭川高専一般入試
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 公立高校推薦入試
- 14日(水) 私立高校入試準備
諸費納入締切日
- 15日(木) 私立高校入試(A日程①)
新入生入学説明会

- 16日(金) 私立高校入試(A日程②)
前期生徒会役員選挙告示
- 20日(火) 私立高校入試(B日程①)
- 21日(水) 私立高校入試(B日程②)
- 22日(木) 学習会(1・2年)
部活動中止(～26日)
- 23日(金) 天皇誕生日
- 27日(火) 第4回定期テスト(1・2年)
- 28日(水) 常任委員会

※ 予定が変更になる場合があります。